

# 参 考

1	鳥取県職員措置請求書（住民監査請求書）（抜粋）	16
2	関係法令等（抜粋）	40
3	本件工事に係る契約書等（抜粋）	45
(1)	A社工事請負契約（当初）	
(2)	A社工事請負契約（第1回変更）	
(3)	A社工事請負契約（第2回変更）	
(4)	A社工事請負契約図面（第2回変更）	
(5)	B社工事請負契約（当初）	
(6)	B社工事請負契約（第1回変更）	
4	補足説明資料	57
(1)	資料1 道路改良事業の概要	
(2)	資料2 施工写真	
(3)	資料3 正面図（イメージ図）	
(4)	資料4 標準断面図	
(5)	資料5 掘削工の施工方法	
5	住民監査請求制度の概要	63



鳥取県職員措置請求書

令和7年3月4日

鳥取県監査委員 御中

請求人 住 所  
氏 名

[REDACTED]

電 話  
上記請求人代理人

住 所

氏 名

電 話  
FAX

下記のとおり、地方自治法 242 条第 1 項の規定により、別紙事実証明書を添え、必要な措置を請求します。

記

1 請求の要旨

鳥取県が以下の財政上の行為を怠ったことについて、違法または不当であるため、これを是正し、必要な措置を講じるよう求めます。

鳥取県米子県土整備局は、に契約不適合責任に基づく  
損害賠償請求を行使できるにもかかわらずこれを行使せず、これにより鳥取  
県は金 1,176,175 円の損害を生じた。

よって、に対し金 1,176,175 円の損害賠償を請求する  
措置を求める。

2 請求の理由

(1) 請求の対象となる財務会計上の事実

ア) 工事請負契約

米子県土整備局は、(以下、「」とい  
う。) に対し下記工事を発注し (以下、「令和3年度本件工事」という。),

は令和4年4月1日、本件工事に着工した (甲1の1)。

記

施工年度 令和3年度  
工事名 国道181号（佐川～根雨原工区）改良工事（1工区）  
(防災安全交付金)  
施工位置 日野郡江府町佐川  
最終変更設計金額 170,999,400円

イ) 完成・引渡し

は、令和5年3月24日に本件工事を完成させ、同日、完成検査が行われた（甲2）。しかし、後述するとおり、の工事には施工不良があった。米子県土整備局は、に令和5年度の本件工事を発注した際に、当該施工不良箇所を補修する工事を一部発注した。のちに、変更で施工不良箇所を全て補修する工事を追加して発注した。

ウ) の工事には施工不良があったこと

の施工不良は以下のとおりである（甲3、甲4）。

- ① №12付近の土工について、小段のステップが確保されていない。
- ② 法面がでこぼこで平滑でないため、接地面積が確保できていないのにもかかわらずそのまま受圧板を設置した。つまり、甲4のようにマニュアルどおりに施工していなかった。

エ) の工事

の工事完了後、令和4年度に本件工事を施工した

の現場代理人は、県職員から「小段の不良部分をついでに取ってくれ」との依頼を受けたが、「の工事だから、うちがするのはおかしい」として、は、の施工した小段のステップが確保されていないという施工不良について、補修に応じなかった。

オ) により施工不良箇所の補修が行われたこと

米子県土整備局は、下記の工事をに発注した（以下、「令和5年度本件工事」という）。

記

施工年度 令和5年度  
工事名 国道181号（佐川～根雨原工区）法面工事（2工区）  
(防災安全交付金)  
施工位置 日野郡江府町佐川  
設計金額 31,840,600円

に発注した令和5年度本件工事の当初工事設計書（甲5の1）には、掘削工事が「掘削」、「硬岩 片切掘削」として3m<sup>3</sup>となってお

り、機械掘削を発注していた。つまり、  
に監督員は施工不良が  
あることを認識していた。

変更後の工事設計書(甲5の2)では、掘削工事が、「人力硬岩掘削 1.5  
m<sup>3</sup>分」、「人力積込 硬岩」、「人力運搬(運搬～取卸し) 換算距離40m以  
下(20m超)」に変更して施工され、設計図書通りの小段が確保された。ま  
た、受圧板(グリーンパネル部)の施工不良も本件工事でモルタル間詰工  
という形で追加して発注され、施工不良を解決した。

以上のとおり、  
の施工不良を、  
が修補したこと  
は、令和3年度本件工事の工事設計書(甲1)、令和5年本件工事の当初  
工事設計書(甲5の1)、変更後工事設計書(甲5の2)の掘削工事を比  
較すれば明確である。

カ) 補修のために  
に支払った工事代金  
令和5年度の変更後工事設計書によると、  
の施工不良の補修のための追加工事に支払った工事代金は以下のと  
おり 1,176,175 円となる。

記	
掘削	378,816 円
モルタル間詰工 平均厚さ t=11.5cm	
グリーンパネル部	231,686 円
直接工事費	610,502 円
経費 90.58%	552,992 円
工事価格	1,163,494 円
消費税相当額 10%	116,349 円
工事費合計	1,279,843 円
落札率 91.90%	1,176,175 円

キ) 小括

以上より、米子県土整備局は、  
の施工不良箇所を  
補修させ、当該補修工事の工事代金は 1,176,175 円となる。

(2) その行為が違法又は不当である理由

受注した工事に施工不良箇所があるのであれば、米子県土  
整備局は、本来、  
に修補請求するか、若しくは、契約不適合責  
任に基づく損害賠償請求を  
行使しなければならない。

しかし、米子県土整備局は損害賠償請求を怠り、これにより鳥取県に損

害を発生させたことになり、当該不作為は違法又は不当である。

### (3) その結果、鳥取県に生じている損害

その結果、鳥取県は1,176,175円の損害が生じている。

#### (4) 請求する措置

よって、米子県土整備局は、に対し、契約不適合責任に基づき、金1,176,175円を請求する措置をとるべきである。

(5) 財務会計行為から 1 年以上経過している正当な理由

に対する契約不適合責任に基づく損害賠償請求権は、

が引渡しをした令和5年3月24日から2年以内に行使しなければならない。工事完成・引渡しから1年以上経過しているが、工事完成・引渡しから2年以内は契約不適合責任に基づく損害賠償請求の行使が可能である。

よって、令和6年3月15日でなければ、損害の存在及び損害額が確定できなかつたのであるから、正当な理由が認められる。

以上

201

## 工事設計書

施 工 要 求	合計 日 3 年度
実 施 地 区 分	
路 道 名	国道1号
河 川 名	
工 事 名	国道183号(新川～細瀬原下り)改進工事(下り)工区(路床改良工事)
施 工 期 間	日整修工事和改良工
設 定 金 額	¥ 109,550,000 円
施工延長 L=9.7km	
施工車 類別	V=0. 040m <sup>3</sup>
施工工 類別	S= 8.25t
工 事 構 成	

内 業 (算定)		施工地點、工事箇所区分(修正供費・修正料)	
材料費(支給品等)	無・有 ( )		
空荷費(割増貢費)	無・有 ( )		
内装経費(特許使用権料)	無・有 ( ) (即座、時間外、時間的割増)		
組合料等	無・有 ( )		
開工工事費	工 事 箇 所 分	施工地點、工事箇所区分(修正供費・修正料)	
上路改良費	道路改良	一般交通影響有り料	11,100
取扱費	無	無	(1,100)
一括算積費			
積込金額	1,000		
契約保証金に係る積込料	+ 0.04 %		
工賃 (日)	387		

## 本工事費 内訳書

R0-003

項目・工種・算工名前など	基	量	単	量	基	金	額	備
本工事費								X1000
道面取扱						7,601	0.6	5.11
道面土工			一式			59,405.452		
裏固工			一式			31,045.163		
掘削			一式			12,310.352		
掘削 斧切鋸削			一式			1,685.340		
掘削 土砂 斧切鋸削	330	/	65		872	546.301	SPS21040301 0 A=1, B=2	
掘削 依岩 斧切鋸削	330	/	61		2,558	1,403.740	SPS21040301 0 A=2, B=2, C=1, D=1, E=1	
掘削 破岩 斧切鋸削 表面被覆不可	330	/	61		5,193	3,707.540	SPS21040301 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1	
掘削 ポーリング						1,900	1,900	0.6
						7,986.812		

03-00000-01071-40

馬 庫 一

## 本工事費 内訳書

R0-005

項目・工種・算工名前など	基	量	単	量	基	金	額	備
掘削 土砂 オープンカット 岩土剥し 砂岩剥し 5.00m3未満	750	/	65		103.1	322.382	SPS21040301 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1	
掘削 岩石 オープンカット 骨格剥し (明礫)未満	1,000	/	65		1,414	1,414.300	SPS21040301 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1	
掘削 岩石 オープンカット 骨格剥し (明礫)未満 表面被覆不可	3,330	/	65		2,362	4,216.339	SPS21040301 0 A=4, B=1, C=1, D=1, E=1	
表面被覆工			一式			2,190.261		
表面被覆工土工						1,190.261	Y10010-01071-05-04	
表面被覆 砂土層 岩骨剥削剥し 砂質土質 好及び砂質土、粘性土	330	/	65		654.2	110.810	SPS21040323 0 A=2, C=1, D=2, E=1	
表面被覆 砂土層 岩骨剥削剥し 砂岩土	610	/	65		845.1	112.461	SPS21040324 0 A=2, C=2, D=4, E=1	
表面被覆 砂土層 岩骨剥削剥り 砂岩土、砂岩土、中砂岩、底岩	610	/	65		2,536	1,516.960	SPS21040324 0 A=2, C=1, D=3, E=1	
底土處理工			一式			11,148.400	Y10010-01071-05-05	

03-00000-01071-40

馬 庫 一

## 工事設計書

施主単位	合計 0.3 面
事業区分	安内会 第三回会
路線名 別名等	国道1号
工事名	国道1号1号（鹿児島一般国道）改修工事（L1-L9）（防災安全対策）
施工場所	日野市江添町
設計年数	平成16年
工事概要	施工延長 L=0.3, 71m 土工量 製面工 N=3, 166m <sup>3</sup> 挖削工 施工員1人 N=33.6 補強工 N=1式

直接工事費		施工地図、工事箇所区分（施工延長、補強等）	
材料費（支給品等）	無		
外荷費（運搬料金）	無		
直接経費（機械使用料等）	無（単価・時間外・時間的取扱）		
差分費等	無（有（ ））		
間接工事費		工事区分	
共通設営費	道路改修	一般道路等有り	11,100
現場管理費			11,100
監理料		施工地図、工事箇所区分（施工延長、補強等）	
監理全額料	0.10%		
初期保証に係わる補正料	+ 0.01%		
合計（円）			

## 本工事費 内訳書

B2-005

品目・工種・施工名前など	数量	単位	単価	合計額	備考
本工事費				11500	
道路改良				11500	0~40
道路改良		延		458,473	
				88,218,316	
道路改良		延		92,321,381	
				17,425,026	
排水工		延		47,505,519	
				58,141,382	
排水 片切掘削		延		3,736,495	
		延		3,359,020	
排水 土等 片切掘削	581	延	894,7	492,919	SPR210401011 A=1, B=1, D=2, E=1, F=3
排水 材料 片切掘削	482	延	2,725	1,318,270	SPR210401011 A=1, B=2, C=1, D=1, E=1
排水 破砕 片切掘削 水路埋込不可	218	延	5,250	1,525,184	SPR210401011 A=4, B=2, C=1, D=1, E=1
排水工 オープン掘削				1,987,014	SPR210401011 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1
				43,773,210	Y409 0~40
				14,282,300	

03-\*\*\*\*\*-01071-42

品目 単位

単価

合計額

備考

## 建設工事完成検査調書

西野建設事業部所長 吉村 文宏 様

建設工事の完成検査をした上での、結果は下記のとおりである。

令和5年3月24日

工事検査課

記 二〇

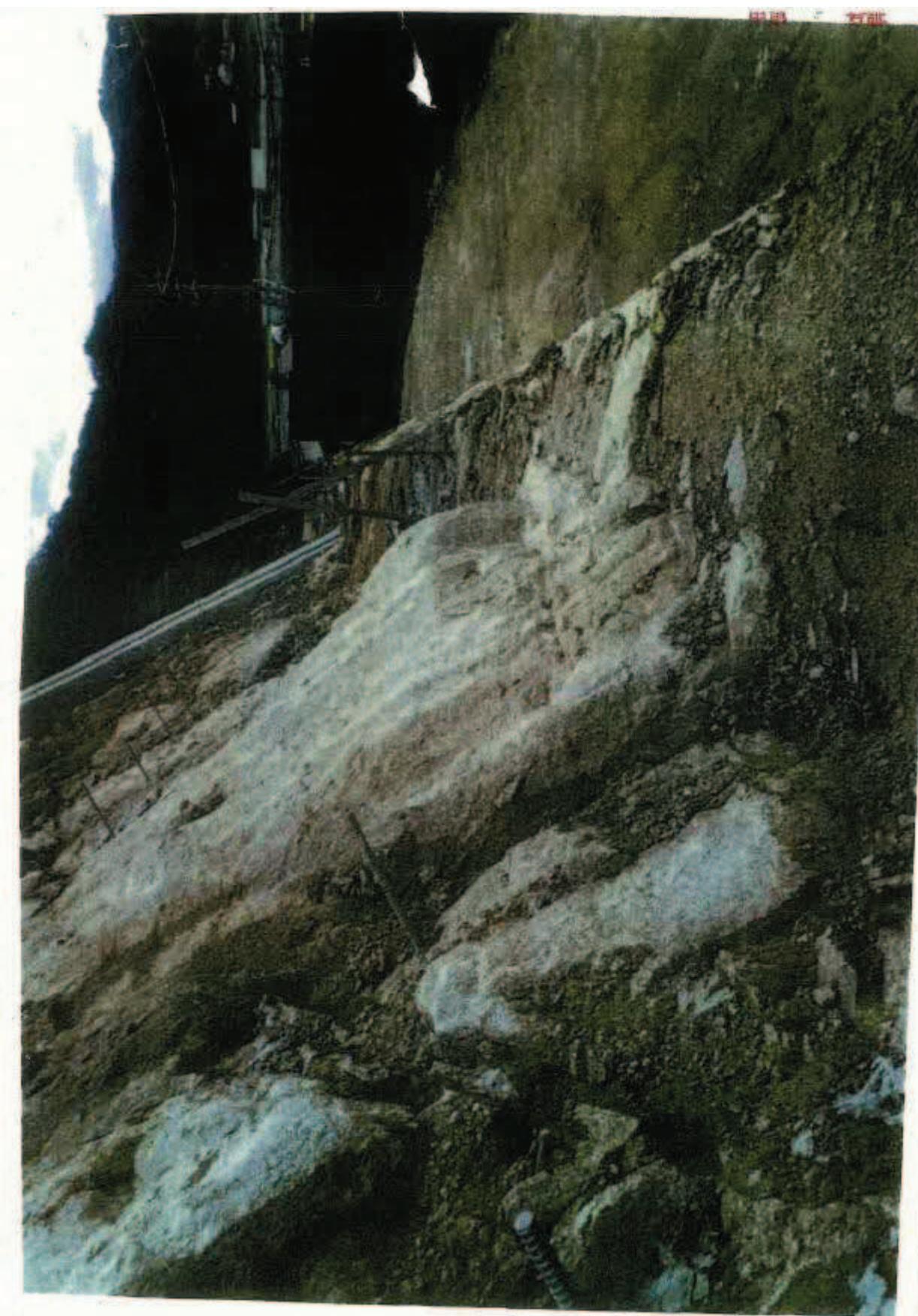
工事名	工事名	令和5年3月24日(佐川→横田原工区)改良工事工事不況「防災安全保付金」		
	地 域	日野郡江府町佐川		
監理者	第一者		代表者	
監理者	第二者	令和5年3月24日	老 成	令和5年3月24日
実費料金額		158,917,800	円	
実施完成日	令和5年3月24日	検査日月日	令和5年3月24日	
監理者	吉村			

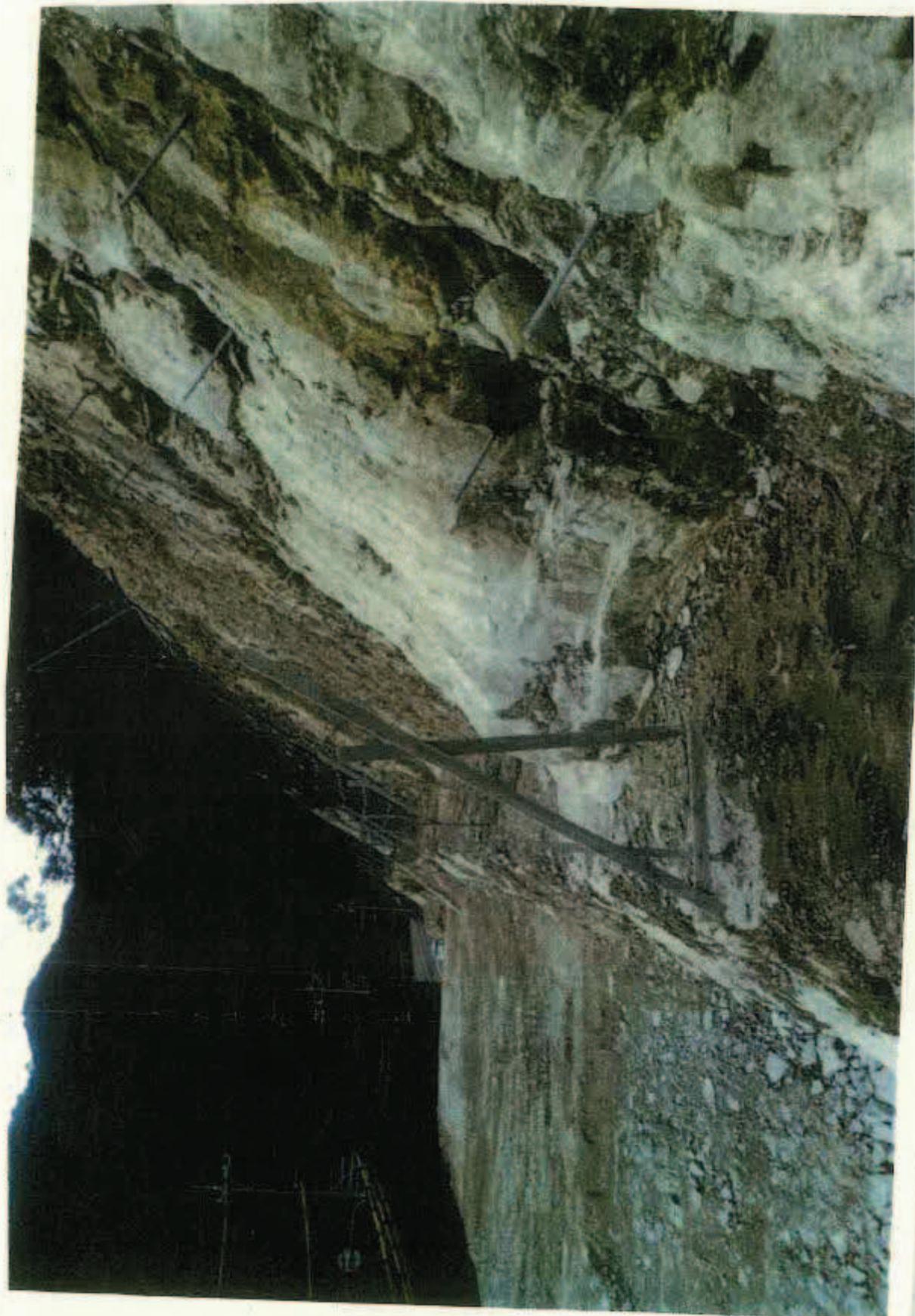
株式会社

## 項目別評定点

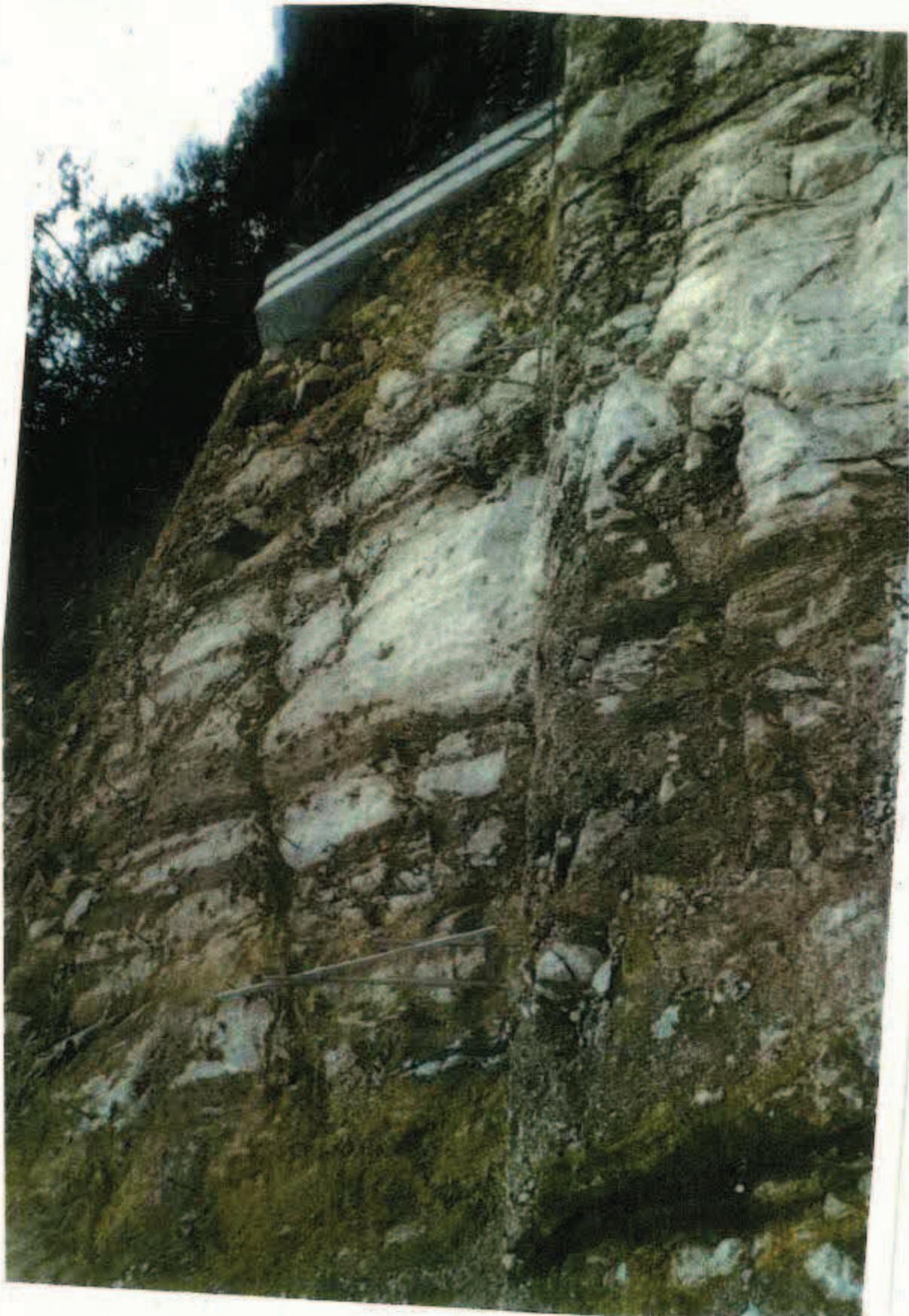
工事検査課

工事名	国道181号(佐川~根雨原工区)改良工事(1工区)(防災安全交付金)	
受注者		
主任技術者		
考査項目		
項目	細別	評定点／満点
1 施工体制	I 施工体制一般	3.30 / 3.3 点
	II 配置技術者	3.50 / 4.1 点
2 施工状況	I 施工管理	13.00 / 13.0 点
	II 工程管理	6.70 / 8.1 点
	III 安全対策	8.80 / 8.8 点
	IV 対外関係	3.10 / 3.7 点
3 出来形 及び 出来ばえ	I 出来形	15.00 / 15.0 点
	II 品質	17.50 / 17.5 点
	III 出来ばえ	7.66 / 8.5 点
4 工事特性	I 施工条件等への対応	4.12 / 7.0 点
5 創意工夫	I 創意工夫	4.36 / 5.8 点
6 社会性等	I 地域への貢献等	3.76 / 5.2 点
7 評定点小計	(小数以下第2位を四捨五入)	90.8 点
8 法令遵守等		-
評定点		91 / 100点



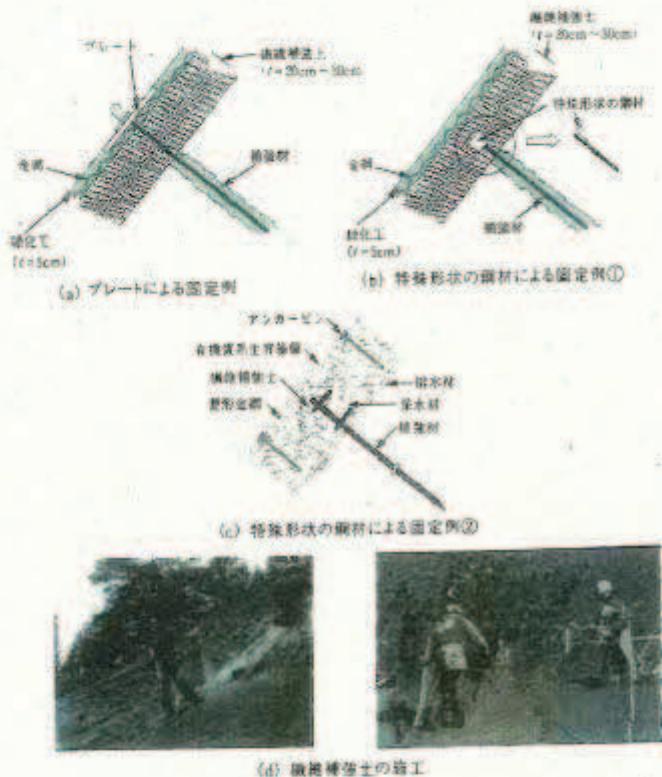






# 地山補強土工法 設計・施工マニュアル

公益社団法人 地盤工学会



解説図-6.14 補強材・織維補強土連絡構造例

### (5) 独立受圧板

独立受圧板は、補強材の頭部に連結・固定する形で設置され、補強材に作用する軸力を地盤に分散伝達させる目的で使用されるブロック状の構造物である。

独立受圧板は、補強材の施工完了後に設置され、施工に際しては、設置場所をできるだけ平坦に処理しておく必要がある。不陸が多く、受圧板の接地面が均等にならない場合は、不陸調整材の使用やモルタル吹付けなどによる表面処理などを検討する。

補強材との連結は、受圧板の所定の位置に補強材頭部を通し、補強材頭部でプレートとナットを締め付けることによってなされる。

独立受圧板の設置例を解説図-6.15に示す。また、独立受圧板の主な種類については、解説図-6.16に示したとおりである。



解説図-6.15 独立受圧板設置例

## 公表設計書

事務所名：米子県土整備局

路線・河川：国道181号（佐川～根雨原工区）

工事名：国道181号（佐川～根雨原工区）法面工事（2工区）  
(防災安全交付金)

施工位置名：日野郡江府町佐川

06-\*\*\*\*\*-50721-0-0

91.90%

## 工事設計書

施工年度	令和 0.5 年度
事業区分	防災安全交付金 起工
路線名 河川名	国道181号（佐川～根雨原工区）
工事名	国道181号（佐川～根雨原工区）法面工事（2工区）（防災安全交付金）
施工位置 地名	日野郡江府町佐川
設計金額	¥ 31,840,000 円
工事概要	<p>施工延長 L = 7.3. 6 m</p> <p>法面工 速効鋼緑被強土工 V = 1.2. 9 m<sup>3</sup> (6.4. 4 m<sup>2</sup>) 植生基材状材工 A = 7.7. 6 m<sup>2</sup> 無筋打入鋼部筋工 N = 2.3. 9 箇所 小径排水工 L = 1.2. 3 m 仮設工 一式</p>

## 本工事費 内訳書

70-0004

项目・工種・施工名稱及工 序	数	量	金額	備 考
工事費				
道路改良				(m <sup>2</sup> ) 41
		一式	15,128,896	
道路土工				(m <sup>2</sup> ) 32
		一式	17,199	
掘削工				(m <sup>3</sup> ) 43
		一式	17,199	
整地				(m <sup>2</sup> ) 44
		式	17,199	
開削 硬質 片切鋸用 火薬使用不可	3	式	17,199	880710
路面工				(m <sup>2</sup> ) 42
		一式	12,183,221	
鋪生工				(m <sup>2</sup> ) 43
		一式	319,934	
維生基材吹付				(m <sup>2</sup> ) 44
		式	319,934	

05-464444-00725-40

## 本工事費 内訳書

200-0005

項目・工種・施工名称など 補充基材吹付工(ラス張り含まない) 厚さ 〔基〕500mm以上1,000mm未満	数量	単位	金額	備考
	132	m <sup>2</sup>	519,034	350710
連続鋼筋補強土工				(b) 143
		m <sup>2</sup>	10,437,888	(b) 144
裏込め工				
		m <sup>2</sup>	761,960	
表面排水工 中硬岩一層岩	430	m <sup>2</sup>	761,960	350710
連続鋼筋補強土工				(b) 144
		m <sup>2</sup>	6,510,668	
モルタル間隔工 平均間隔厚さ 7~26cm	14	m <sup>2</sup>	32,918	350710
連続鋼筋補強土造成工				
	129	m <sup>2</sup>	6,417,758	(b) 144
筋生基材吹付				
		m <sup>2</sup>	3,165,260	
筋生基材吹付工 厚さ 〔基〕500mm以上1,000mm未満	441	m <sup>2</sup>	3,165,260	350710

085-482266-50724-40

## 工事設計書

施 工 年 度	令和 0 年 中間
事 業 三 分	防災安全交付金 第 1 回度更
施 工 名 称	国道 181 号 (佐川～佐野西原工区)
工 事 名	国道 181 号 (佐川～佐野西原工区) 修復工事 (2 工区) (防災安全交付金)
施 工 位 置	群馬県高崎市佐川
取 手 金 額	円 34,315,000 円
工 事 構 造	<p>施工範囲: L = 7.3, 5m</p> <p>基礎工 基礎地盤持壁土工: V = 1.0.9m<sup>3</sup> (0.44m<sup>2</sup>) → 1.2.2m<sup>3</sup> (6.08m<sup>2</sup>) 植生基材吹付工: A = 7.7.6m<sup>2</sup> → 6.0.8m<sup>2</sup></p> <p>調査: 植生マット工: A = 1.1.3m<sup>2</sup> 飲食導入施設整備工: N = 2.3.9箇所 小路排水工: L = 1.2.3m<sup>2</sup> 1.1.2m 復旧工: 一處</p>

支拂工事費		施工場所・工事箇所区分 (修正係数・修正率)	
材料費 (支拂品目)	無・有 ( )		
分担費 (支拂賃金)	無・有 ( )		
直接賃費 (物貯使用料等)	無・有 (深度・時間等・特異的制約)		
外分費等	無・有 ( )		
直接工事費		施工場所・工事箇所区分 (修正係数・修正率)	
用道保証費	道道保証	一般交通影響有り (2)	( 1.280 )
施設整備費	0	0	( 1.100 )
一般整備費			
削減金額正味	0.000		
契約保証に係る補正額	± 0.04 %		
工期 (日)			

## 本工事費 内訳書

表1-005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費				81000	
道場改修				15,129,995	V1E01 (P=1, P1)
		一式		16,388,535	
道場土工				17,199	V1E0101 (P=1, P1)
		一式		378,816	
道場工				17,199	V1E010101 (P=1, P1)
		一式		378,816	
排水				17,199	V1E01010101 (P=1, P1)
		一式		378,816	
人工作業標準 1.5m分	0		0	0	0:00 00
見積	1	一式	365,403	365,403	車第1-001 表 000710
人工作業 標準	0		0	0	0:00
	2	m <sup>2</sup>	3,696	7,392	車第1-002 表 000710
人工作業(運搬～取扱)	0		0	0	SPK22040023 01- AM2
運賃距離40m以下(20m超)	0		0	0	車第1-003 表 000710
見積 運賃 片切割引 火薬使用不可	1	m <sup>2</sup>	5,733	5,733	AM4, B=2, C=1, D=2, E=1
	0		0	0	

01-\*\*\*\*\*-30721-11

合計

## 本工事費 内訳書

表1-006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
植生工				14,189,321	V1E0104 (P=1, P1)
		一式		13,130,823	
植生工				519,074	V1E010401 (P=1, P1)
		一式		721,957	
植生基材吹付				519,074	V1E01040104 (P=1, P1)
		一式		721,957	
植生基材吹付工(ラス張り含まない) 厚5cm 子塊150mm以上1,000個未満	133	m <sup>2</sup>	3,897	519,074	SS000371 V=1, B=2, D=1, E=2
植生マット工 着地用	0		0	0	V9203 00
見積	113	m <sup>2</sup>	4,389	721,957	車第1-004 表 000710
運搬機械植生土工				10,137,888	V1E010402 (P=1, P1)
		一式		21,204,239	
直面排水				261,960	V1E01040202 (P=1, P1)
		m <sup>2</sup>		1,306,003	
初期排水工 中硬岩～硬岩	430			301,983	V0010 00
見積	614	m <sup>2</sup>	1,722	1,046,008	車第1-005 表 000710
初期排水工				6,510,558	V1E01040201 (P=1, P1)
		m <sup>2</sup>		2,126,231	

01-\*\*\*\*\*-30721-11

合計

## 本工事費 内訳書

01-0307

費目・工種・施工名稱など	数量	単位	車 両	金 額	備考
モルタル鋼筋工 平均間隔厚さ t = 28cm	14	m <sup>2</sup>	0.073	74,315 2x16,6x1,0x1,0x1	51050045
強設用モルタル吹付工道用	0		0	0	51050045 00
モルタル鋼筋工 平均間隔厚さ t = 43cm	0		0	0	2x42,8x1,0x1,6x1
強設用モルタル吹付工道用	31	m <sup>2</sup>	10,030	111,130	単価1-0005 00 030710
モルタル鋼筋工 平均間隔厚さ t = 11.5cm グリーンモルタル部	0		0	0	V1000 00
現積	31	m <sup>2</sup>	7,310	221,616	単価1-0011 00 030710
現積のモルタル堅め設置	0		0	0	V3030 00
現積	1	m <sup>2</sup>	156,500	156,500	単価1-0012 00 030710
現積 プレート付きアンカーワーク 施工	0		0	0	V3030 00
連絡施設構造土塗成工	19	m	4,265	84,935	単価1-0013 00 030710
現積 地下排水工 PPH	122	m <sup>3</sup>	49,710	6,417,750	20060 00
現積 基材吹付	17	m	840	73,940	単価1-0016 00 030710
現積 基材吹付 厚1cm 1塊1500mm以上1,000m <sup>2</sup> 先端	804	m <sup>2</sup>	5,015	2,881,320	V1001040104 (0x1x4)
05-*****-30721-11	15	其			050710

## 本工事費 内訳書

01-0666

費目・工種・施工名稱など	数量	単位	車 両	金 額	備考
転落休入工				1,235,309	V10010403 (0x1x4)
現積		一式		1,236,309	
現積				1,236,309	V1001040301 (0x1x4)
頭部吹付工 ロープ吊繩				1,236,309	20060 00
全国特需法施工協会 基材吹付工 PS	220	個別	5,131	1,236,309	単価1-0010 00 030710
現積				1,236,309	V1001040301 (0x1x4)
作業土工		一式		1,140,240	V10010901 (0x1x3)
床張り(既設)		一式		0	V1001090101 (0x1x4)
現積 現場内現場内現場内 現場内	3	m <sup>2</sup>	33,750	118,650	50KED040001 A=0, B=3, C=4
床張り	0		0	0	V1001090102 (0x1x4)
床張り 土作 平均施工幅1m以上25m先端 既設	2	m <sup>2</sup>	242,0	485	50KED040005 A=1, B=2, C=1, D=1, E=1
05-*****-30721-11	15	其			

第六條之三

## 建設工事完成檢查證明書

工程名稱：新竹市第一期公館

地址：新竹市第一期公館

工程完成日期

新竹市第一期公館

工程名	名 称	新竹市第一期公館		
	地 址	新竹市第一期公館		
受注者	名 称		代表者	
工 期	竣 工	昭和5年8月30日	承 承	新竹市第一期公館
請負代金額		31,530,700		
最初完成年月日	名和5年3月4日	檢定年月日	昭和6年3月1日	
有 无	有 无			

審核查處後所

漏點

33 点

41 点

13.0 点

8.1 点

8.8 点

3.7 点

15.0 点

17.5 点

8.5 点

7.0 点

5.8 点

5.2 点

項目別評定点

項目別評定点		合計評定点	
評定項目		評定点	
1. 施工機械	1. 施工機械一般	11.10	15.0
	2. 計算精度	10.00	15.0
2. 施工品質	1. 施工品質	10.00	15.0
	2. 工程監査	10.00	15.0
	3. 安全施工	8.00	15.0
	4. 施工調達	2.00	15.0
3. 施工方法	1. 施工方法	11.10	15.0
4. 施工方法	2. 品質	15.90	15.0
5. 施工方法	3. 出来はり	8.00	15.0
4. 工事特徴	1. 施工条件等への対応	14.12	15.0
5. 施工方法	2. 施工方法	15.92	15.0
6. 社会性等	1. 地域への貢献等	1.98	15.0
7. 評定点小計	1. 施工条件等への対応	14.12	15.0
8. 法令遵守等			
9. 評定点		30.00	100.0